



## 令和6年 亀山市10大ニュース

### 「亀山市政 今年の10選」について

今般、令和6年の亀山市政における重要な出来事や記憶に残るニュースを「亀山市政 今年の10選」として決定しました。

本年は、元日早々に能登半島地震が、また9月に奥能登豪雨が発生し、改めて自然災害の脅威を感じるとともに、全国伝建協でご縁のある輪島市に対して、三重県とともに復旧や災害対応の支援をさせていただいた1年でした。そのような中、7月21日には、亀山市消防団が三重県消防操法大会で県下初となります3連覇を成し遂げる非常に心強い出来事がありました。

また、亀山公園大型複合遊具のリニューアルや「まちがにぎわい こどもがわらう」をキャッチコピーとした「かめやま文化年2024」の開催、また、関宿重要伝統的建造物群保存地区選定40周年記念シンポジウムの開催など、子どもの成長を支え、継承と創造の文化芸術を育む取り組みを展開した年でありました。

一方で、昨年創設しましたかめやま生物多様性共生区域認定制度における初の区域認定のほか、亀山市公式LINEの本格運用開始や本市で初めての「亀山市中学生議会」の開催など新たな取り組みもございました。

さらに、岸田首相が市内のリニア中央新幹線県内駅候補地においてボーリング調査現場を視察いただいたことや、新庁舎の建設予定地を選定したことも、感慨深く感じた出来事でありました。

亀山市は、まさに今、将来の都市の盛衰を定めるであろう、新たなステージに差しかかっています。誰もが健やかに暮らし幸福実感へとつながる「緑の健都 かめやま」へ、引き続き全庁一丸となって挑戦してまいります。

なお、詳細は、別添資料のとおりです。